

Vol. 29

大須がもっと楽しくなるフリーマガジン

# BARA BARA。

TAKE  
FREE

with  
COUPON

味



記憶



# 復活

こだわりの



# revival

## 味の 記憶の こだわりの 復活

### ：【復活】 《名・ス自他》

いったん死んだ、機能しなくなった、  
または世に埋もれたものが、  
息を吹き返したり活動力を盛り返したり  
してこの世に現れること。

単なる「継続」ではなく、一度「終わり」  
という明確な句読点が打たれた後に、  
再び新たな幕が上がること。

数多くの店が立ち並ぶ全国でも  
類を見ない商店街『大須』  
代謝の激しいこの街で様々な理由から  
一度は姿を消したアレコレ…  
しかし、思いや志までもが消えたわけではない。  
この情熱を、信じて再び、もう一度。

今回は様々な角度から  
復活の1ページを切り抜いてみた。

### What is "ばらばら。"?

企画からデザインを学ぶインターン生が主体となり2ヶ月ごとに発行している大須のフリーマガジン。「大須から世界を元気にしたい」という思いのもと、様々な角度から大須の魅力を発信しています。各種SNSや公式サイトでも楽しい情報を発信中！ぜひチェックしてみてください。



**Editor**  
k  
Adam Smith

**Special Thanks**  
編集長おーちゃん ヨコイ  
クサカイ ばらみ  
川原社長 なかむら

**Publisher**  
名古屋市中区千代田3-1-1 紀志屋ビル3B  
株式会社ニューキャスト フリーマガジンばらばら。編集部  
2026年2月23日 発行

### 味の復活

04 ~不思議な縁が叶えた復活譚~ **百老亭**

06 ~大好きな大須で復活記~ **飄堂**  
甘味屋

08 ~困難からの復活伝~ **うなぎのやっお**

### 記憶の復活

10 ~心の中の少年が復活~ **JUNGLE**

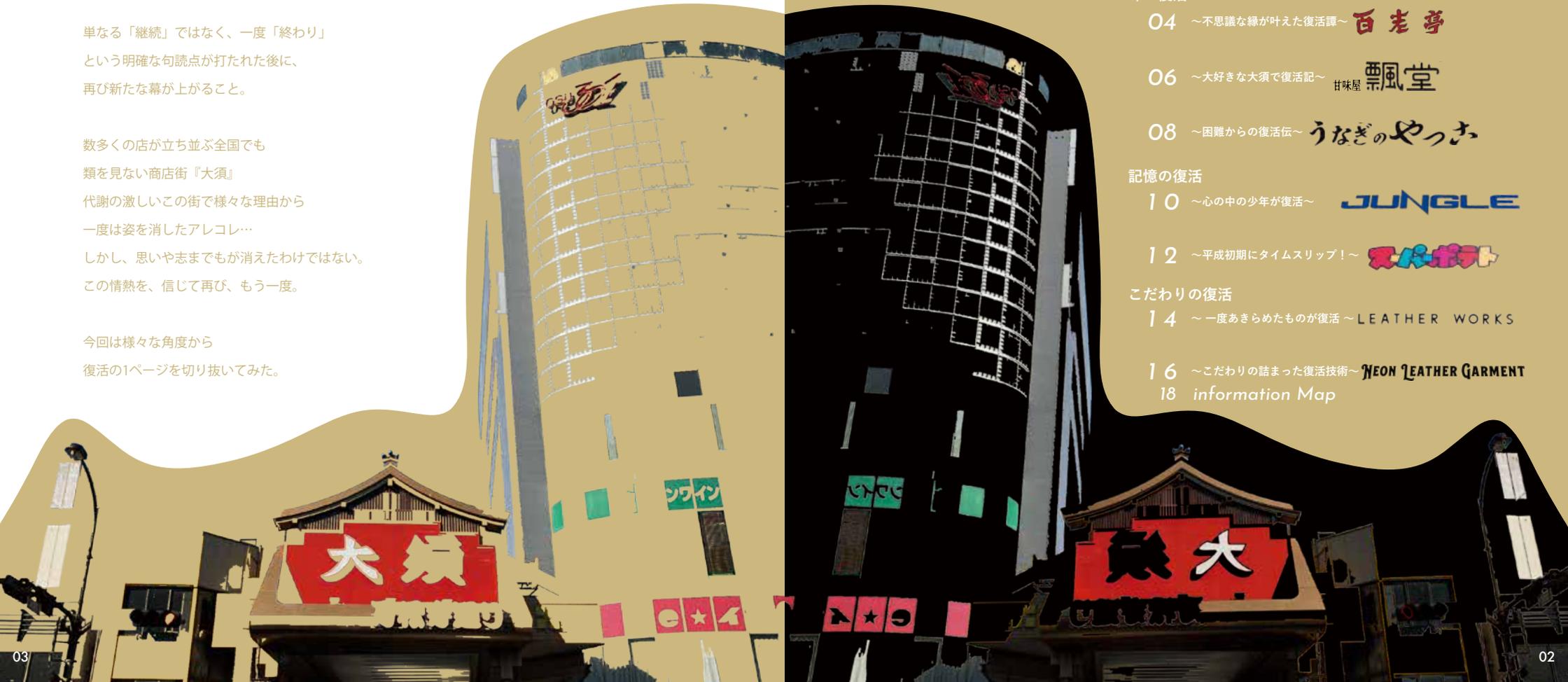
12 ~平成初期にタイムスリップ!~ **アキバガール**

### こだわりの復活

14 ~一度あきらめたものが復活~ **LEATHER WORKS**

16 ~こだわりの詰まった復活技術~ **NEON LEATHER GARMENT**

18 information Map



不思議な縁が叶えた

# 復活譚

餃子専門店

# 百老亭

大須商店街の小径に昭和28年からつづく餃子の名店があった。

『あった』、この店は一度、商店街から姿を消しているから。昭和28年、大須観音境内で屋台から始まった、知る人ぞ知る餃子の名店

その店は『百老亭』。

身体がいうことを聞かない

派手さはない。この場所でも何十年も営業を続けてきた店だった。三代にわたる餃子を焼き続けていた。しかし65年目「百老亭」は姿を消した。店主の身体は病に蝕まれそれはもう、フライパンを置けと引導を渡されたのも同然だった。



旧店舗裏に残る看板



回復後、体は良くなったが元気がない。そんなお父さんを見ていたらなかつた。

療養後は元氣を取り戻し、他の仕事にも出た。飲み屋にも通った。でもなんか物足りなかつた。

そして近所の飲み屋で年の離れた飲み友達の小林利起さんと出会った。同じ時に同じ場所にあった。人生が交差し動き出すにはそれだけで十分だった。



「よう！ やままで復活してよ！ 一緒にいってクラファン」

小林さん「ほんと、最初は『百老亭』の暖簾の重さとか、なんも知らずにやりますっていつちやって笑。よく勘違いされるんですけど、常連客だったとか味に惚れ込んで後を継いだみたいに見えること多いんですけど。そうではなくて、単純にお父さんの元氣を取り戻したかっただけですね笑」

ただ、元氣になつて欲しい。それだけ。

こうして令和4年(2022)、前の店舗の目と鼻の先に『百老亭』の看板が再び甦った！ 「昔と変わらんよ」とか、むしろ美味くなつてるとか、言われるとうれしいっすねー」そう語る小林さんは満足げだ。

焼(ヤキ)餃子 10ヶ 650円  
皮・餡・包みまで全て自家製  
香ばしい焼餃子



炊(スイ)餃子 10ヶ 650円  
つるんと舌触りのいい炊餃子  
さっぱりといただける



炸麵(パリソバ) 750円  
野菜と時間が経つにつれ  
食感が変わる揚げ麵が飽  
きない一品



## 百老亭 大須本店

名古屋市中区大須2丁目14-27  
TEL 090-3967-4728  
平日 17時〜21時  
土日 11時〜14時 17時〜20時  
水・木 定休日

周遊いから生まれ大感動工ピン〜ド

回復後、ECサイトから100個と50個の注文があった。ところが、発送数を取り違え逆に送ってしまった。

50個注文した客さんは、今は亡き父親が大好きだった百老亭の復活を知り、報告とお供えのために注文していた。届いたのは倍の100個。これにお客さんは感動。新聞のコラムにまで取り上げられた。

『百老亭さんが父にもっと食べてほしいって書いてる！』、とかそんな感じの事がコラムには書いてありましたね笑。少なからず送ってしまったお客さんにはすぐ丁寧に謝罪いたしました笑！

『お父さん』こと鈴木さんも健在！厨房に立つて腕を揮っている。  
小林さん「古いお客さんも新しいお客さんも満足してもらえようしなかなので、責任は重大です。自分は日本一美味しい餃子を焼くんで、みなさん是非来てください！」

縁が結んだ絆が、百老亭を蘇らせた  
血縁も、契約もない。ただそこには意思が熱意がある。飲み屋で隣に座った若者が店を継ぎ復活することもある。暖簾を降ろしたあの日から物語は始まっていたのだ。



令和四年復活の文字が刻まれる新店舗。今日も賑わっている

大好きな大須でもう一度

復活記

甘味屋

飄堂



### 豚の角煮定食

250gの豚肉を使用したとろとろの豚の角煮定食、腹パン確定大満足 1300円(税込)

### 三種の餅 食べ比べセット (ほうじ茶付き)

お餅の香りとよく合う餡、大根醤油、のり醤油、いなり、全10種「日本人でよかった!」900円(税込)



### 抹茶ラテ 各種

使用する抹茶はこだわりの西尾産イートインも、テイクアウトも 600円(税込)



## ブランドをモノともせず 「大好きな大須」へ戻ってきた!

少し前まで、大須商店街の端っこで楽しそうに働いていた二人を覚えてる人もいるでしょう。色々な理由から何かを断念してしまうという経験は、誰しもあると思います。理由はホントのホントに、もう、ばらばら。諦めるのも、選択のひとつなのかもしれません。しかし、ここに見事に返り咲いたお二人が、生き生きと働いているではありませんか!

「新しい文化を楽しんで受け入れてくれる大須が大好き」  
そう語るお二人が、今度は大須の逆の端っこでまたまた面白いお店を始めた模様...。

そんな『甘味屋 飄堂』さんをご紹介します。

うまかないもない時もある、だからしなやかに『今』を受け入れて

もともと FOOD CAMP として、招き猫のすぐ近くで台湾風かき氷を提供。順風満帆だった矢先、火災の被害に遭ってしまふ...。

閉店した時の心境は?

奥様「妊娠なども重なり、今はこう時なのかなって。意外かもしれないですが、ショックじゃなかったんです。」  
そうして、17年閉店、大須から姿を消すこととなります。

### 大好きなお料理で未来を見据えて

しかし、もともと料理や新メニュー開発が大好きな吉田夫妻。アジア諸国へ通い詰めた経験もふまえて、休業中も生活や育児の合間を縫って復活をたくらみ、2025年に「甘味屋 飄堂」として蘇りました。当時珍しかった台湾風かき氷は、今やスタンダード。台湾風かき氷、アジアンスイーツに加え、毎朝つくたてのお餅、男性も大満足の大ボリュームの角煮定食など、新メニュー開発に余念がありません。

焦らずじつくりと、それはもうお料理を作っている時のように

再開当初は宣伝を全く打たなかったこともあり厳しい状況が続きましたが、そこにはお二人ならではの気配りがありました。ご主人「再開してすぐに上手にお店が回るとは限らない。忙しくて提供までに時間がかかってしまったり、接客が雑になってしまったり、来てくれるお客様を大切にしたい成長していきたい」

一度は巡り合わせが悪く閉店を経験してるからこそ、人の気持ちに寄り添える商いができる。取材を通して、そう感じることができました。

ひょうひょうと、しかし堂々と今日も元気に営業中!

お二人「大須を歩きまわって疲れたりお腹が空いた時には、ぜひウチに来てください!今後はウチを目的に大須に来てもらうことが目標です!」

そう語るお二人の表情はとても輝いています。

ブランドからの再スタート、今後の「甘味屋 飄堂」の躍進から目が離せません!



甘味屋 飄堂  
中区大須2丁目25-11  
TEL 052-740-5159  
11時半〜18時  
月・祝後日 定休



角煮定食の角煮は美味しいお米と豚汁と付け合わせの豪華セット



白と木の温もりを感じる店内。机や棚はご主人のDIYで街中の喧騒から逃れることができます。



阿吽の呼吸で一品一品丁寧に仕上げる。抹茶ラテの抹茶は注文を受けてから点てるこだわりよう



ご主人の吉田さん 子供の頃からよく大須で遊び回ってたそう。

# 困難からの復活伝

うなぎのやつぶ

# やつぶ



うなぎ  
大ぶりの鰻を丸と一匹使用した贅沢な一品。外は芳ばしく中はふっくらと仕上げた絶品。5100円(税込)

この地に根付いて106年、長い歴史の重みと同時に新しい伊吹が確かに流れている。戦争伊勢湾台風、ハブル崩壊、ハニエミックス火災すべて見てきた。そして乗り越えてきた。幾重もの困難を凌ぎ、今日も変わらず一杯を出し続けている。『うなぎのやつぶ』



和定スペシャル  
旬の天ぷらとお造り、締めには小ぶりなひつまぶしを。多彩な美味を少しずつ、贅沢に揃えた特別膳。4200円(税込)



鰻丼  
厳選鰻を4切れのせ、特製タレで仕上げた上品な味わいの一杯。4000円(税込)

## 大須商店街『が』 支えた老舗

『大須通ればやっこが招く』のれんを潜った瞬間、香ばしい炭の香りとともにこの店が積み重ねてきた重みが肌に伝わってきた。今は少しずつ継承を行いながら、若女将が店を運営している。そんな若女将にお話を聞いた。

毎日、職人の手で鰻の状態を見極め、割き、串打ち、炭火で焼く、長年の経験が動作の「つっこ」に滲む。



開業時より継ぎ足しのたれ  
うなぎの旨みや職人の手仕事、そして一世紀以上の記憶が溶け込んでいる。戦時中は疎開先で守られたタレは力強い香りが立昇る。



若女将(左)と女将(右)  
今はお二人を筆頭にお店が丸となり、信頼と伝統を守り続けている。

「少し前までは、家事の間をぬってお手伝いしている程度だったんですよ。子供の成長とともに、お店にいる時間が長くなって。でもその時はまだ母が中心となっていていました。」と若女将は語る。

経営は順調だった。そんな中2025年5月に火災に見舞われてしまう。

「母がそれをきつかけに意気消沈してしまっ。正直、店を畳む事も考えましたね。でも『やめないうなぎ』ががんばって」と多くの方に励ましをいただいたんです。四代も続いているお店を、暖簾を、代もなことで失くしたくない。母と共に守らなければ。それを大須の仲間や友達に話したら、みなさんが手伝ってくれて...「若女将の言葉にも力が宿る。」

## 商店街の仲間が繋いだ 歴史と伝統

復活に向けた改修工事などのほとんどを大須の仲間や親しい人などが引き受け、見事2ヶ月後に復活を果たした。老舗の復活劇は、多くの人に感動を呼んだ。

再開を機に、老舗の良さに加え若女将とアルバイトの息子さんの新しいアイデアを融合し、若い方も楽しめるメニューの開発やコーズ料理を手がけてきた。ホームページも新調しSNSもスタート。お品書きは文字だけだったものを写真付きのものへ。さらに、初めての方でも頼みやすい「ミニひつまぶし」を新たに追加するなどうなぎに対する「敷居の高さ」をなるべく下げ、より親しみやすいお店づくりをいっている。

「50年前、祖母と来ました」とってお客様から言われた時は、びっくりしましたね。あとは「30年前勤めが近くで、よく来てたよ」とおっしゃられる方もいますね。」



著名人の来店も多数。記念写真がズラリ愛されているお店の特徴だ。

老舗だけに年季の入った常連客も多い。そして、やっこのことが大好きなのは若い方も同じ。若女将は、「ここで学生時代に働いていた子が、一人前になって食べに来てくれたことがうれしかったですね。もう心境は母親です(笑)」と暖かな笑顔で語る。

そして受継がれていく味と信頼を守り続けること。そして新しいものを吸収し、いまだに成長を続ける「うなぎのやつぶ」。

家族経営だからこそできる、あなたがかねおてもなしと細やかな気配り。そして今年で106年目を迎える味を支えられ、今日も鰻焼台に火が入る。



うなぎのやつぶ  
中区大須2丁目30-1-1  
TEL052231-0021  
平日・土 11時半~14時 17時~20時半  
日・祝日 11時半~15時 17時~20時半  
月曜定休

# スーパーポテト

## 平成初期にタイムスリップ!?



### 大須で出会う レトロ時間旅行

「おばちゃん、コレちょうだい!」そんな幼い自分が、ふと目の前に現れたような気がした。ここは名古屋・大須赤門通りの「スーパーポテト」。平成初期にタイムスリップしたかのような駄菓子コーナーが迎えてくれる。子どもの頃に一度は見ただけだが、鮮やかに蘇る。奥にはTVゲームコーナーが広がり、2階まで続く。並ぶのはほとんどが中古品。昭和のゲーム黎明期ものから、「コレ、やってた!」と記憶がよみがえる作品、思わず「なんじゃこれ!?!」と声が出る珍品、当時のポスターや宣材品グッズまで揃う。ノスタルジーあふれるレトロゲームの魅力、店長のモリさんと一緒に語りた。今や、オンラインで世界中と瞬時につながる時代。けれど、夢追う子どもだった頃。コントローラーを持って友達の家へ行き、胸を高鳴らせ「今日はスマブラで勝つ!」とケツを漕いだ記憶はないだろうか。そんな記憶が、懐かしいパッケージや箱を前にして、ふと蘇る。

あれよあれよと、懐かしい話から知らなかった話まで次々と飛び出す。



### さあ、ゲーム 談議の時間だ!

**店長さん**「買取をしていると、本当にいろんなものに出会います。おまけのカードを調べたら、驚く値段で取引されていたり」  
**ワイ**「その知識はやっぱりネットで?」  
**店長さん**「いや、お客さんから教えてもらうことがほとんど。みなさん本当に詳しいんです」  
お客様と共に成長していく店。奥深すぎる世界だ。若者には斬新、ミドル世代には懐かしい。まるでタイムトラベル。  
**店長さん**「階段のところのポスターを見て、懐かしいのあったね」って言われますよ。」  
**ワイ**「販促用のポスターとかもあるんですね。」

あの人気アイドルがゲームボーイのポスターやつてる!」

販促ポスターやゲームボーイ等の広告まで並ぶ。今後はさらに商品を増やしたいという。人の数だけ思い出があり、それに寄り添える店を目指す。  
**店長さん**「大須って変な街ですよ(笑) いろんな世代が集まるカオスな街」  
**ワイ**「ホント、ばらばらですよ(笑)」

新たな発見は尽きない。今では見ないデザインや、ヘンテコなゲームもずらり。ジャケ買いも一興だ。わからないことは聞いてみよう。懐かしくて新しい、ネオ・ノスタルジックな出会いが待っている!



レトロゲームの品揃えは  
なんと日本一!

ファン必見!  
カービィコーナーもあるよ!



### あのころハマった懐かしの ゲームにまた出会う!

**スーパーボンバーマン**  
爆風で壁と敵を壊す、  
4人対戦が熱いSFCの  
爽快アクション!

**ポップンタンクス**  
可愛い戦車で戦うPS1の  
カスタマイズ対戦ACT。  
キャラデザはあの有名アニメを手掛けた方!

**スーパースコープ**  
スーパーファミコン用の  
バズーカ型光線銃コントローラー!

### スーパーポテト名古屋店 レトロ館

名古屋市中区大須  
3丁目 11-30

10:00~20:00  
年中無休

TEL: 052-261-3005



# JUNGLE

懐かしのヒーローに会い、  
僕の中の少年が復活！



## あの頃のヒーローに 会いに行く

ゴジラに、仮面ライダーに、ウルトラマン。怪獣の鳴き真似をしたり、ヒーローになりきってみたりした人も多いだろう。そんなあの頃の憧れに会いに行こう——ということで本日訪れたのは、大須屈指の特撮・ロボメカグッズ専門店、**「JUNGLE 名古屋店」**。

案内してくれたのは、店長の大島さん。店に入ると、いや、入る前から、等身大ロボットがお出迎えた。右にグレンダイザー、左にダイターン3が仁王立ちし、まるで仁王門のように立ちはだかる。ワクワクが止まらない！1階フロアには、日本を代表する特撮ヒーローと怪獣たち。2階には「メグツツ」、さらにその奥には「ムムム……」「空想的機械館」だ……？なんとも心くすぐる空間じゃないか。さあ、案内してもらおう！  
**JUNGLE 名古屋店**を！！

今日も平和を見守る  
グレンダイザー



様々なロボットおもちゃが  
ショーケースの中に！

数多の海外おもちゃまで！  
有名なものからマニア向けの  
ものまであるぞ！



## 心の中の少年、集合！



入店早々、最初からクライマックス空間！興奮味の我々を宥めるように店長は話を進める。

**大島店長**「ほんとにゴジラ、ウルトラマン、仮面ライダーの人気はすごいですね。」

ワイ「ホントだ、いっぱいある！知ってるモノもあつてテンション上がる！」

店内には新旧ヒーローと怪獣がずらり。  
**大島店長**「海外のミュージシャンは怪獣好きが多いですよ。ヘドラとか大人気です（笑）」

ワイ「ヘドラだけで、こんなにフィギュアが！」

**大島店長**「ここまで揃えてるのは、ウチくらいかも（笑）」

色とりどりのヘドラに囲まれ、「ゴジラVSシリーズを制覇した身としては胸熱空間。」

ワイ「仮面ライダーのなりきりセットもある！」

**大島店長**「お子様より親御さんが夢中になることも。」



中々お目にかかれない  
昭和世代のおもちゃたちもそろってる！



ウルトラマンの特設コーナー！  
ここでしか手に入らない限定品も！

## ジャングル名古屋店

名古屋市中区大須 3-19-1

平日：11:50 ~ 20:00  
土・日・祝日：11:00 ~ 20:00  
年中無休

TEL: 052-684-7544



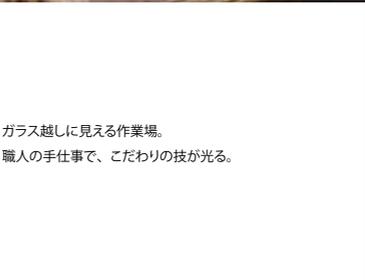
## LEATHER WORKS



ご主人のコレクションの数々  
 オールドデン、クロケット&ジョーンズ、チャーチ、  
 トリッカーズなどクラシックな靴。  
 並べると圧巻の美しさ。



Tricker's(トリッカーズ) :  
 英国王室御用達の堅牢な靴。  
 厚手レザーとメダリオンが特徴の名靴。



ガラス越しに見える作業場。  
 職人の手仕事で、こだわりの技が光る。



中古のレアスニーカーも販売中!  
 あの日に一目惚れした一足と  
 また巡り合えるかも?

### LEATHER WORKS

名古屋市中区大須 2 丁目 18-36 1F

10:00 ~ 19:00  
 火、水曜定休

TEL: 052-228-2427



### 修理に持ってくるのは愛着があるから その思いに応えたい

削っては目視確認の繰り返しで、ソールを仕上げていく。経験こそが頼り。長年培ってきた技術で、今まさに目の前で復活を遂げようとしている。「40〜50年前のレッドウイングや、他店で断られたもののお直しもありましたね。本当にどんなものが来るかはバラバラです。」古いもの、お断りされたもの…。修理に持ってくるのは、かなりの愛着があるから。その思いに応えたい、そんな熱意が伝わってきた。「革の魅力が次の世代へと、この仕事を通じて伝えていければ幸いです。革製品が好きだったり、直せるかどうかわからない時は、気軽にいらしてください!」お客様との交流も、やりがいだと成田夫妻は語る。今後は、大須商店街に根付いた修理店として、行き交う人々の足元から上着まで支えていくのだから。さあ、もう一度。コイツと出かけよう。

### 一度あきらめたものが復活

お客様の大切なレザーアイテムを  
 長く使うお手伝いをしたい

仁王門通に店を構える「LEATHER WORKS」は、革製品を中心とした、修理とクリーニングの専門店。靴の修理はもちろん、カバンや財布、レザージャケットなど、幅広いレザーアイテムに対応している。ガラス張りの店頭からは、ご主人が黙々と作業する姿が見え、古き良き職人の行いを感ぜさせる。店先には修理用のソールが整然と並び、長年使い込んできた大切な相棒も安心して預けられそう。2025年5月に開店し、コツコツと信頼を築き、今では毎日のように依頼が舞い込む、こだわりの詰まった素敵なお店。今回は、そんなお店を営むお二人を取材した。店内には年代物の革靴やスニーカー、一流メーカーの靴箱、古材をリメイクしたレジ台が並ぶ。

「革は時を重ねるごとに魅力が深まり、正しい知識でメンテナンスと補修を行えば驚くほど長持ちします。お客様の大切なレザーアイテムを永く使うお手伝いをしたいですね」と語るのは店主の成田さん。大須という土地柄、レッドウイングの修理依頼が多く、「ヴァンテージスニーカーの販売もしていますよ」と案内された棚には、80〜90年代の Made in USA スニーカーがずらりと並ぶ。探していた一足が、ここで見つかるかもしれない。



外観から漂うハードボイルドな  
雰囲気。手前のバイクは、なんと  
ジュリーさんの私物!

海外に直接赴いて仕入れた、  
多種多様な素材で修理を行っている。



工業用ミシンを駆使して  
修理されたワッペン。  
ただ直すだけでなく、  
使い込んだ風合いを加味する。  
まさに職人の技



大阪からいらっしゃった  
イカしたお客様との  
ツーショット

## NEON Leather Garment

名古屋市中区大 2-14-27

平日: 14:00 ~ 22:00  
土日祝: 12:00 ~ 17:00  
不定休

TEL: 052-253-7116



## 好きなものだから、とことんこだわりたい

「ただ直せばいい、新しく作ればいい、ってわけじゃないんです。使い込んだ革ジャンに新しい革を付けたら変でしょ? (笑)」と語るジュリーさんは、勢いがあっても、気さくで話しやすい粋なオーナーだ。レザーの話から店の生い立ち、ミシン、日本横断や世界一周の話まで、取材する側がすっかり引き込まれてしまう。何より、その笑顔が印象的だ。そんな中、また一人お客さんが来店。大阪から足を運び、ジュリーさんとも顔馴染み。挨拶もそこそこに、「二階に向かい、「これ買います!」と言って、レザージャケットを着て降りてきた姿に、思わず声が漏れた——カッケエツ。

今回お邪魔したお店のほか、大須一丁目にも工房を構えており、ここ以上のストックがあるのだとか。となると、革のストックは相当なものになる。一品一品、状態を見極め、最適な革を選択し、丁寧に直していく。可能な限り、元々の縫い跡に針を落とす。そこから伝わってくるのは、こだわりと、気に入ったものを長く楽しんでもらいたいという想いだ。量産品では出せない存在感。「売って終わり」ではなく、「使い続けてもらうこと」。新品の輝きだけでなく、色落ちやキズすら勲章と、唯一無二の相棒になっていく。そんなレザー文化を、ここ大須で脈々と刻み続けている。

## こだわりのつまった復活技術

時を刻む革と  
粋なオーナーがいる店

大須の路地裏に、ひときわ存在感を放つ黒塗りの建物。こだわりと想いが詰まったこの店が、「ネオンレザーガーマメント」だ。店内には、オーナーのジュリーさんが世界中を巡って集めた革が、カーテンのように吊るされ、奥には修理を待つ革製品が並ぶ。伺った時もちょうど修理の打ち合わせ中。年代物の軍用ジャケットを前に、「軍モノは外せない箇所が多く、修理が難しいんですよ」...そんな会話が聞こえてくる。思わず耳を傾けてしまう。ティールを壊さず、どう甦らせるか。こうしよう、ああしようとは話さない。



akamon St.



天・人・ポ・ポ・ト

百老亭

JUNGLE

oosu main St.

shintenchi St.

ootsu St.



fusimi St.

NEON

oosu kannon St.

bansyouji St.

LEATHER WORKS

nioumon St.

higashi nioumon St.

うなぎの  
やうた



BARA BARA. Vol.29 “復活”  
Information MAP '26. 3~

oosu St.

LINE  
クーポン

ばらばら。で大須を  
おトクに楽しもう！

**ばらトク。**

## 使用方法

- 1 右のコードよりLINEでばらばら。を友だち登録
- 2 トーク画面下部のジャンルメニューをタップ
- 3 使用するクーポンをタップして
- 4 お店のスタッフさんへ提示

友だち登録



## 店舗MAP

右のコードより、各店舗の場所をご確認いただけます

店舗MAP



○ 使用期限▶2026年4月19日📅まで ○

## グルメ

① Blue Pekoe

スコーンハーフサイズ  
プレゼント

④ 百老亭

20個注文で  
ソフトドリンク1杯サービス

② 亜細亜坊

からあげまたはタピオカ購入で  
50円引き

⑤ 図書室喫茶酒場  
本棚探偵

ドリンク一杯  
100円引き

③ から揚げ専門店まる芳

からあげ&タピオカどれでも  
会計から100円引き

⑥ 甘味屋 瓢堂

[ドリンク+つまてもち]と[3種のもち]  
100円引き

## 体験・お出かけ

① マライカ大須店

1000円以上お買い上げで  
ノベルティプレゼント

④ JELLY JELLY CAFE

ドリンク1杯  
サービス

② Board Game's

ドリンク1杯サービス

⑤ LEATHER WORKS

1000円以上購入+公式LINEorInstagramフォローで  
500円OFF ※物販除く  
2000円以上購入+上記両方フォローで  
1000円OFF ※物販除く

③ モノコト

ドリンク100円引き

⑥ うさぎのWONDERLAND  
うさぎとCafe

カフェの飲食10%割引

※提供されるサービス内容、店舗情報などの詳細は各店舗にご確認ください。